

# ヨドスモーキングエリア オプション KTA(U) 前壁 組立説明書



前壁  
(灰皿は別途手配)

## 【梱包内容表】

梱包番号	部材名	数量
KW1-0103	アンカープレート N	2
	鉄筋 10φx350	2
	ボルトセット	一式
	KTA 支柱キャップ 右	1
	KTA 支柱キャップ 左	1
	KTA 支柱キャップ用 スペース	2
	本紙	1

梱包番号	部材名	数量
KW1-0422	CB 支柱 K2	2

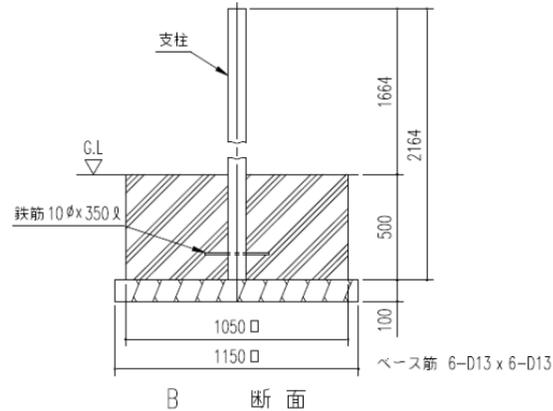
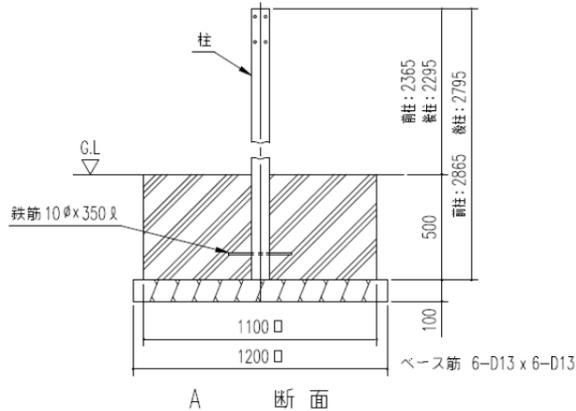
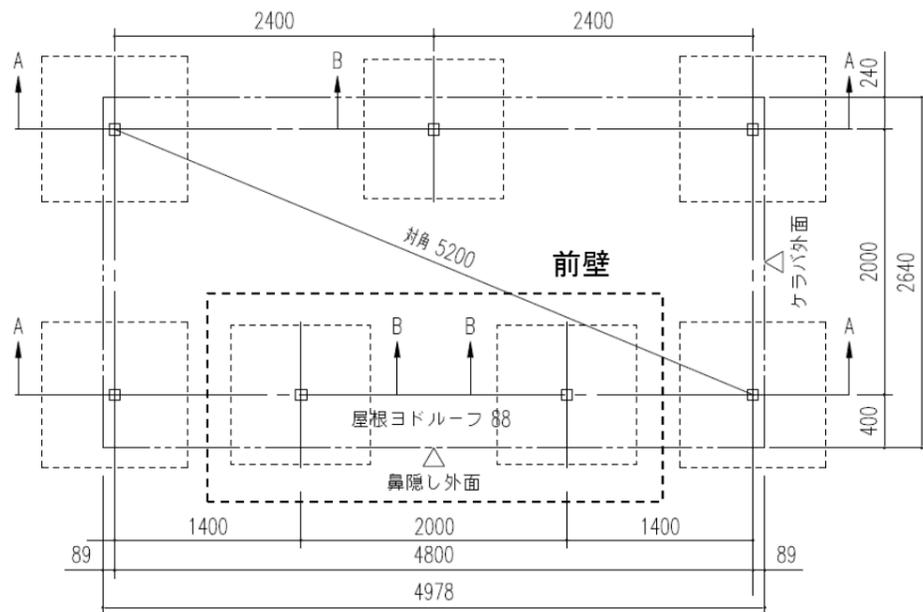
## 【梱包組合せ表】

梱包番号	部材名	数量
KW1-0605	CB 胴縁 A 20	1
	CB 胴縁 C 20	1
	CB 間柱(6)K2	1
	CB 額縁(6)K2	2
	CB 廻し縁 20	1
	CB 間柱補強 K2	1

部品	※KW1-0103	1
支柱	※KW1-0422	1
胴縁	※KW1-0605	1
壁	KW1-1003TS	1
	計	4

※は本オプションの専用梱包。

## 【基礎図】

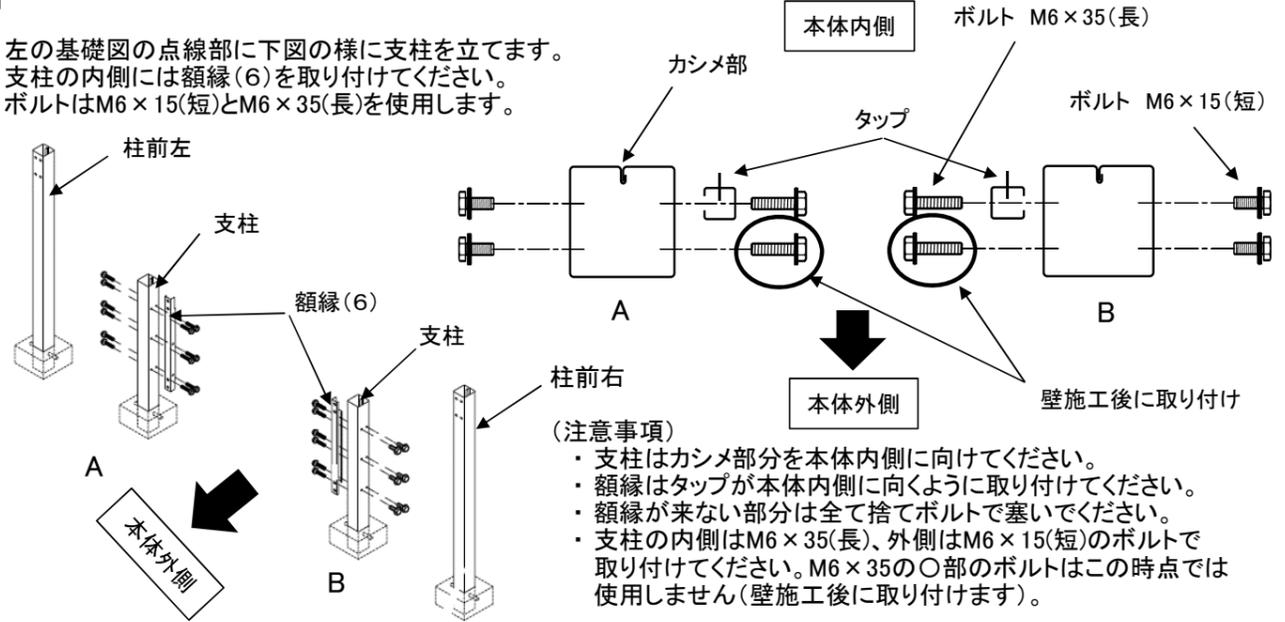


## 【前面壁組立】

※以下に記載以外の内容は全て本体の組立説明書の同工程を参照ください。番号はKWA(一般地型)を参照しています。

### 2 柱の建て方

左の基礎図の点線部に下図の様に支柱を立てます。支柱の内側には額縁(6)を取り付けてください。ボルトはM6×15(短)とM6×35(長)を使用します。

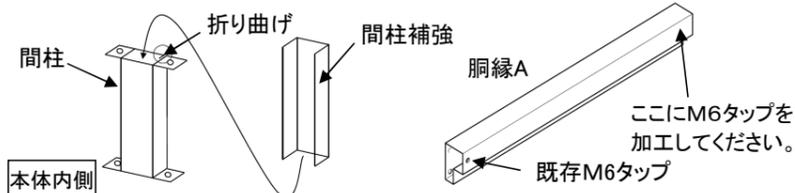


#### (注意事項)

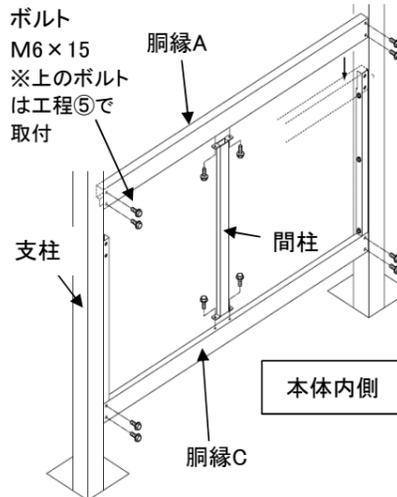
- 支柱はカシメ部分を本体内側に向けてください。
- 額縁はタップが本体内側に向くように取り付けてください。
- 額縁が来ない部分は全て捨てボルトで塞いでください。
- 支柱の内側はM6×35(長)、外側はM6×15(短)のボルトで取り付けてください。M6×35の○部のボルトはこの時点では使用しません(壁施工後に取り付けます)。

### 3 胴縁・間柱・支柱キャップの取付

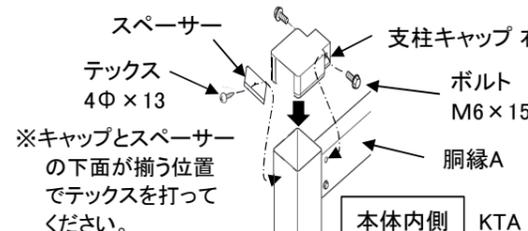
- 下図の様に間柱補強を間柱の中に入れてください。出荷時に既に間柱の中に入れてありますが、出てしまっていたら下図を参考に直してください。※向きにご確認ください。
- 併せて、胴縁Aの片側にM6タップを加工してください。位置は既存のタップと同じ位置です。



- 本体の内側より、以下の通り間柱・胴縁を取り付けてください。※間柱の向きは上記の通りです。
- 支柱キャップ右(左)を裏返し、ヒレがない部分に以下の様にコーキングを行ってください(コーキング剤は本体に付属)。



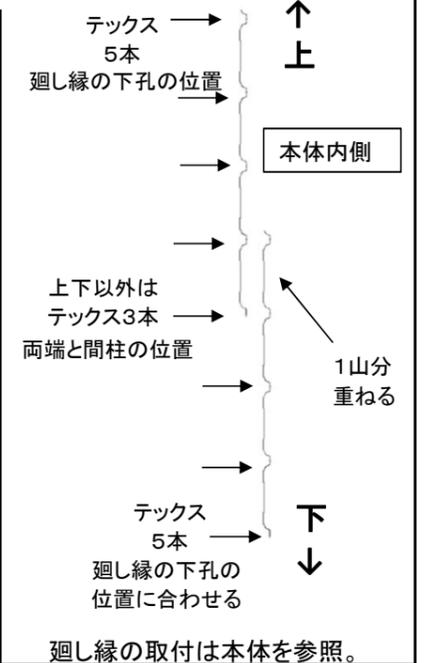
- 支柱キャップ右(左)のヒレを胴縁に乗せボルトで固定します。反対側はスペースを柱に当て、テックスで固定します。(絵は本体の内側から見て左側ですが、右側も同じ方法で行ってください)。



※キャップとスペースの下面が揃う位置でテックスを打ってください。

### 11 壁の取付け

下段の壁を先にテックス(4φ×13)で固定し、上から上段の壁を一山分を重ねてください。上下は5本、上下以外は3本テックスで固定してください。※合計で28か所/面。



廻し縁の取付は本体を参照。



2019年B制作

KTA オプション 前壁 組立説明書 (KTA-前壁-01)  
対象梱包 : KW1-0103